

令和3年度アジア情報研修
「国際化するアジアの諸課題を調べよう！
～国際機関の資料と統計を使って～」
科目②統計から調べる

ジェトロ・アジア経済研究所
学術情報センター
図書館情報課
高橋 理枝

本日の研修の流れ

12/3 (金) 13:15-15:45 (150分 休憩含む)

1. 国際機関の統計の概要、統計のアクセス方法 (25分) 13:15-13:45
2. 事前課題の講評・解説 (25分) 13:45-14:05
～休憩 (5分)～
3. 当日課題
 - ① 各自で調査 (20分) 14:10-14:30
 - ② グループでの意見交換 (20分) 14:30-14:50
 - ③ グループでの発表 (20分 ※各グループ4分以内)
14:50-15:10
～休憩 (5分)～
 - ④ 解説 (20分) 15:15-15:35
 - ⑤ 質疑応答(10分) 15:35-15:45

この研修の目標

- ・ 国際機関の統計の特徴を学ぶ
- ・ 国際機関の統計にアクセスしデータを取得する方法を学ぶ



1-A. アジア経済研究所図書館紹介

令和3年度アジア情報研修
 「国際化するアジアの諸課題
 を調べよう！～国際機関の資
 料と統計を使って～」
 科目②統計から調べる

アジア研究図書館の概要

<https://www.ide.go.jp/Japanese/Library>

- 開発途上国（アジア、アフリカ、中東、ラテンアメリカ）の社会科学分野の資料を収集・提供
- 閲覧・複写はどなたでも利用可能
※現在は新型コロナウイルスの影響で事前予約制
- 郵送での複写取り寄せもOK
- 大学図書館や公共図書館との図書館間相互貸借（ILL）も実施

途上国研究を資料面からサポートしています！



アジア図書館の国際統計コレクション

アジア設立(1960年) 当初より統計資料を積極的に収集

国連の統計年鑑は1948から所蔵。

- ✓ 開発途上国を中心に世界172か国、11万5千点を所蔵
- ✓ 国際機関の統計は、古いものでは1920年代から所蔵。
- ✓ 特に2000年代以降は電子媒体やDBへ移行。オープンアクセスの資料は、図書館では収集停止。



1-B. 国際機関の統計の概要

令和3年度アジア情報研修
 「国際化するアジアの諸課題
 を調べよう！～国際機関の資
 料と統計を使って～」
 科目②統計から調べる

国際機関の概要

国際連合システム

主要 6 機関

- (1)総会 (2)安保理
- (3)経済社会委員会
- (4)事務局
- (5)国際司法裁判所
- (6)信託統治理事会

統計委員会、地域委員会 (アジア太平洋経済社会委員会、西アジア経済社会委員会 etc.) etc.

経済社会局統計部 (UNSD)
etc.

基金・計画・専門機関・関連機関

国際通貨基金(IMF) 国連開発計画(UNDP)
世界保健機関(WHO) 国際原子力機関(IAEA) etc.

その他の国際機関

東南アジア諸国連合(ASEAN)

欧州連合(EU)

アジア開発銀行(ADB)

石油輸出国機構(OPEC) etc.

国際連合システムについて詳しくは、国際連合広報センターのウェブサイトの組織図を参照ください。

<https://www.unic.or.jp/files/organize.pdf>

国際機関の統計概要

総合統計

様々な分野の主要統計を収録
他機関で作成したデータも含む

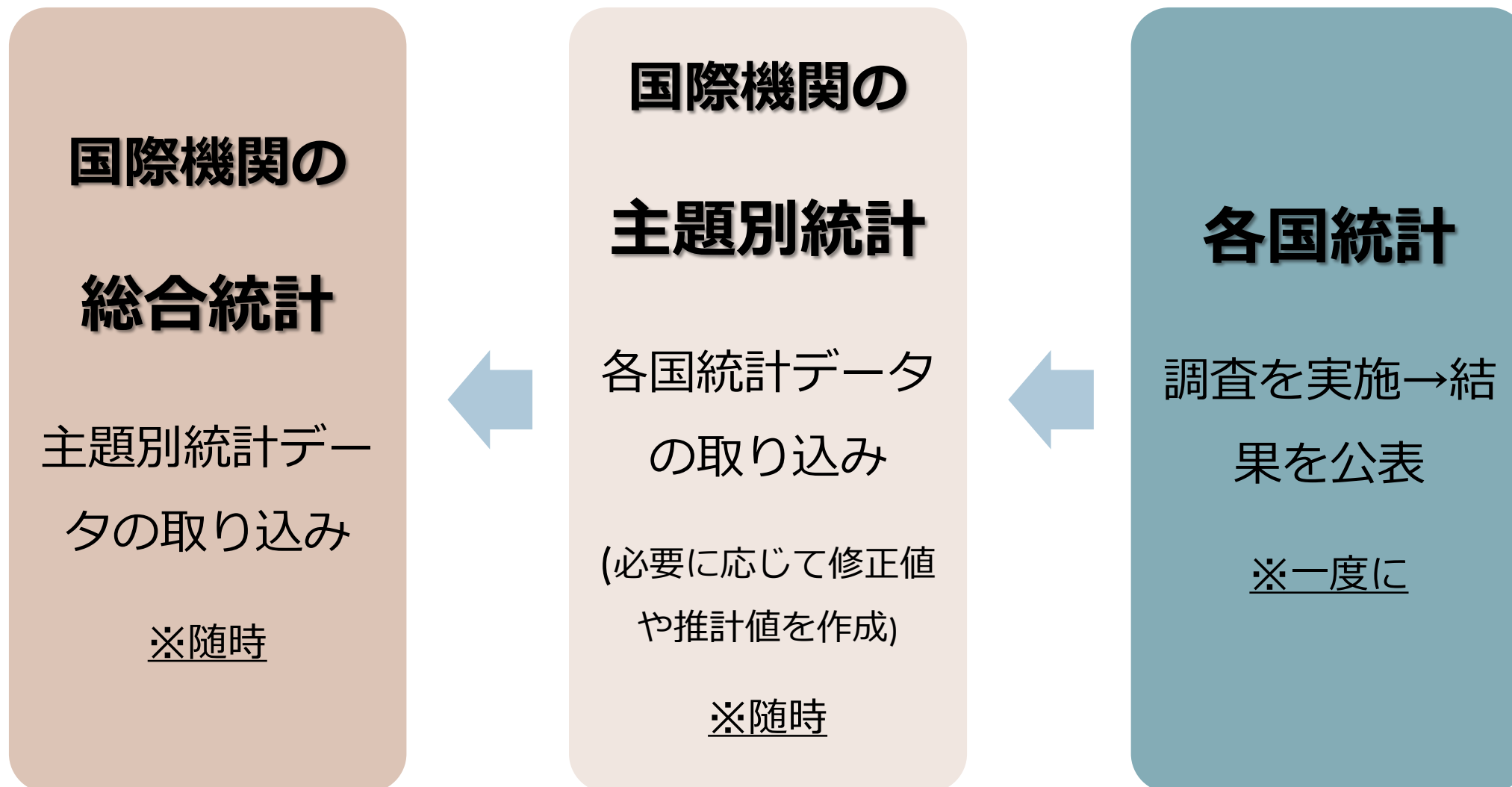
- 世界銀行：World Development Indicators
- 国連：UN data、Statistical Yearbook
- 東南アジア諸国連合：ASEAN Stats Database（地域限定の総合統計）

主題別統計

特定の主題に関する統計を収録
主に各国統計のデータを元に、専門機関等が作成

- 国際通貨基金(IMF)：International Financial Statistics（金融）
- 国連:UN Comtrade（貿易）
- 世界銀行：International Debt Statistics（債務）
- 国際電気通信連合（ITU）：ICT-Eye（ICT）

国際機関の統計の特徴（各国統計からのデータの流れ）



国際機関の統計の特徴（各国統計との違い）

国際機関の統計

■ 便利な点

- ・ 複数の国のデータがまとめてとれる
- ・ 地域単位のデータがある。
- ・ 比較しやすい（通貨、定義etc.）
- ・ 安定的に運営→各国統計の代替
- ・ 英語→各国統計への手がかかり

■ 短所

- ・ 国単位より詳しいデータが少ない

各国統計

■ 便利な点

- ・ データが詳細。県や州レベルのデータもあり。
- ・ 新しいデータがある

■ 短所

- ・ 1か国単位のデータのみ
- ・ ウェブサイト上のデータが消える可能性あり

国際機関の統計の特徴（利用の際の注意点①）

地域の定義は機関によってバラバラ

地域単位の比較→各地域に**含まれる国**の確認が必要

例えば、

- ・ **オセアニア**：世界銀行→East Asia & Pacific、ILO→South Eastern Asia & the Pacific
- ・ **西アジア・中央アジア諸国の例**↓

	国連統計部(UNSD)	世界銀行、 国連児童基金(UNICEF)	国際労働機関(ILO)
アフガニスタン	Southern Asia	South Asia	Southern Asia
イラン	Southern Asia	Middle East & North Africa	Central and Western Asia
イラク	Western Asia	Middle East & North Africa	Arab States
キルギスタン	Central Asia	Europe & Central Asia	Central and Western Asia
アゼルバイジャン	Western Asia	Europe & Central Asia	Central and Western Asia
トルコ	Western Asia	Europe & Central Asia	Central and Western Asia
イスラエル	Western Asia	Middle East & North Africa	Central and Western Asia

国際機関の統計の特徴（利用の際の注意点②）

国際統計にはデータのない国、探しにくい国がある

・台湾

国際機関非加盟により、データがないことが多い

見つからない時は、歴史や
政治状況も加味して
別の名前で探してみる

・国名の標記に揺れ

マカオ 「Macao Special Administrative Region」 「Macau」 「China, Macao SAR」

パレスチナ 「Palestine」 「State of Palestine」 「Occupied Palestinian Territory」 「West bank and Gaza」

・国が分離・統合した場合データ

南北統一前のイエメン（～1990） 「Democratic Yemen [former]」、 「Yemen Arab Republic [former]」

統一後のイエメン（1990～） 「Yemen」

国際機関の統計の特徴（利用の際の注意点③）

ウェブ上に全てのデータがあるわけではない！冊子体も重要

➤ 古い時代のデータ

例えば、【国連食糧農業機関（FAO）の統計】

🌐 データベース(FAOSTAT) 1960年以降のデータを格納

📖 冊子体の統計年鑑 当館所蔵の1947年版に1930年代のデータも

➤ 現在は採用されていない項目

例えば、【レバノンの1990年代の大学卒業生の数】

🌐 ウェブサイト

×レバノン統計局・教育省・ユネスコ・国連西アジア経済社会委員会（ESCWA）

📖 冊子体の統計

○1990年代のESCWA統計年鑑に項目あり。出典は当時の教育省の統計資料。

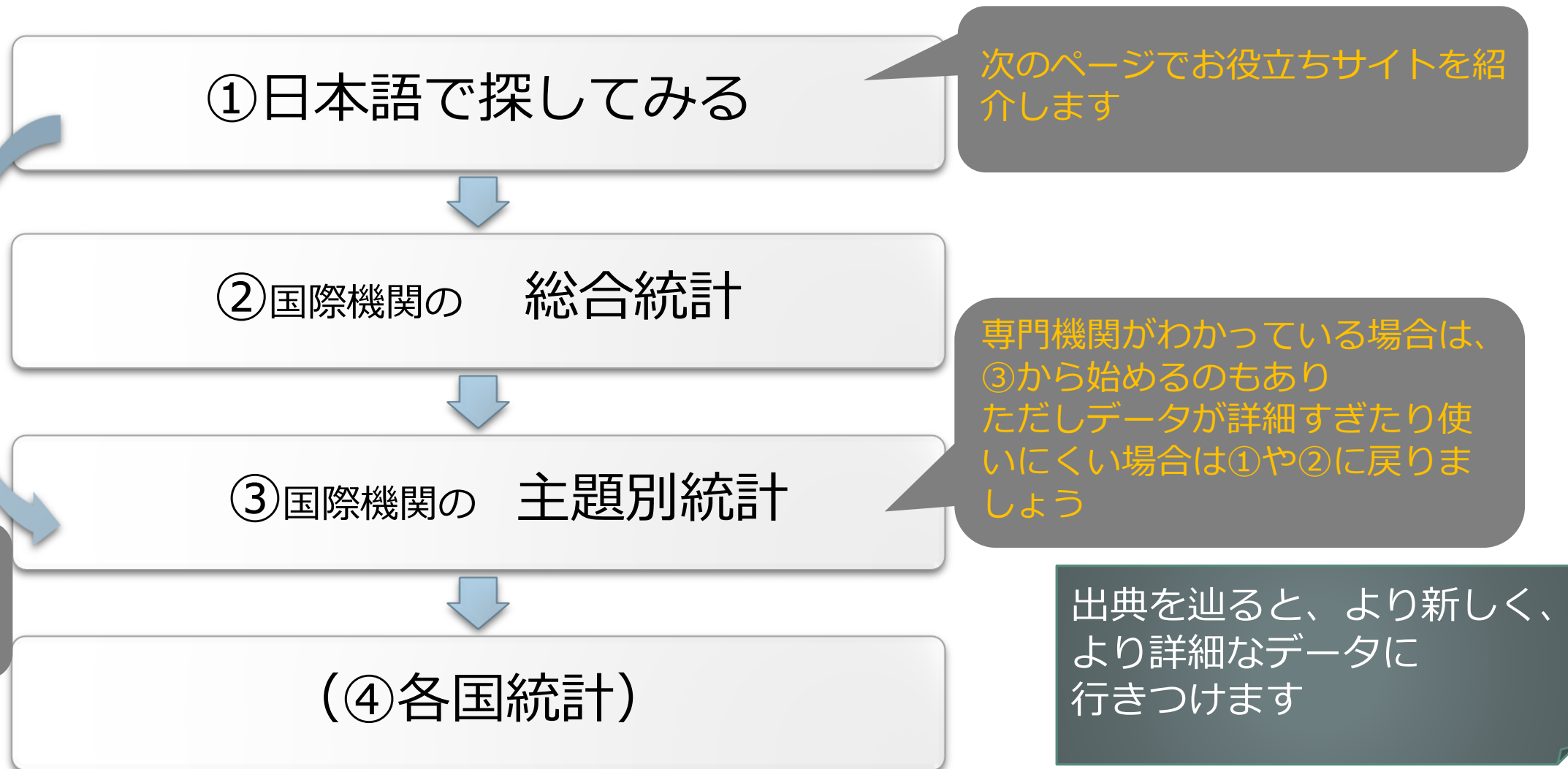
冊子体は過去のデータ、固定的
⇔ DBは最新のデータ、流動的



1-c. 国際機関の統計へのアクセス

令和3年度アジア情報研修
「国際化するアジアの諸課題
を調べよう！～国際機関の資
料と統計を使って～」
科目②統計から調べる

国際機関の統計の探し方～おすすめフロー



国際機関（統計関係）へのリンク集

機関から探す

(1) 総務省統計局

- 国際機関等統計関係のページ

<https://www.stat.go.jp/info/link/4.html>

(2) リサーチナビ

(国立国会図書館)

- 国連機関や主要な国際機関のリスト

• <https://rnavi.ndl.go.jp/politics/cat17/>


(3) 国連広報センター

- 国連組織の説明とリンク集

https://www.unic.or.jp/info/un/un_organization/

(1)総務省統計局

国際機関等統計関係のページ



総務省統計局

→採用情報 →リンク集 →ご意見・お問合せ →サイトマップ →文字サイズ等の

Google™カスタム検索

[ホーム](#)
[▼ 実施中の調査](#)
[▼ 統計データ](#)
[▼ よくある質問](#)
[▼ 統計研究研修](#)
[▼ 広報・募集](#)

ホーム > [インフォメーション](#) > [リンク集](#) > 国際機関等

国際機関等（統計関係のページ）

※すべて別ウィンドウで開きます。

- [アジア太平洋経済協力（APEC）](#) -- Asia-Pacific Economic Cooperation (APEC)
- [日本アセアンセンター](#) -- ASEAN-Japan Centre
- [国連欧州経済委員会（UNECE）](#) -- United Nations Economic Commission for Europe (UNECE)
- [アジア太平洋経済社会委員会（ESCAP）](#)
-- United Nations Economic and Social Commission for Asia and the Pacific (ESCAP)
- [欧州連合（EU）統計局](#) -- EUROSTAT
- [国連食糧農業機関（FAO）統計部](#) -- Food and Agriculture Organization of the United Nations (FAO) The Statistics Division
- [国際労働機関（ILO）統計局](#)
- [国際通貨基金（IMF）](#) -- International Monetary Fund (IMF)

<https://www.stat.go.jp/info/link/4.html>

<https://rnavi.ndl.go.jp/politics/cat17/>

(2)リサーチナビ
(国立国会図書館)

リサーチ・ナビ
国立国会図書館

検索

国際機関 (50件) ※タイトル順

- ADB (アジア開発銀行)
Asian Development Bank
- 欧州評議会
Council of Europe (CoE)
- 欧州評議会一部分協定により設立される諸機関
Partial Agreements of the Council of Europe
- EU(欧州連合)

ADB (アジア開発銀行)
Asian Development Bank

更新日: 2020年3月 5日

設立及び目的
組織構成
ADBに関する情報源・主要刊行物
HP上の主要なコンテンツ
検索ツール
刊行物
基本資料
統計、経済・開発情報

トップ>政治・法律・行政>国際機関>UN(国際連合)>UN(国際連合)-主要統計

UN(国際連合)-主要統計

更新日: 2018年11月 5日

総合的な統計

Monthly Bulletin of Statistics.
所蔵: (Z51-A169) 1948+

オンライン版: [Monthly Bulletin of Statistics Online](#) (2009.7+) ※それ以前も一部あり
人口、工業生産指数、価格指数、雇用・賃金、エネルギー生産、燃料輸入、製造、輸送、建設、国際商取引、財政に関するデータを掲載しています。毎号掲載されるデータと、月により掲載が決まっているデータがあります。

Statistical Yearbook.
所蔵: (310.9-U58s) 1948-1970 / (DT21-7) 1971-1982 / (Z61-B227) 1983/1984+

オンライン版: [United Nations Statistical Yearbook](#) (2005+)
人口・社会統計、経済活動、国際経済関係に関する統計を掲載しています。年によって掲載データが異なるため、目次と、追加・削除表一覧(Tables added and omitted)で確認する必要があります。

国連については、「主要統計」が別項目であり。

<https://rnavi.ndl.go.jp/politics/entry/UN-tokei.php>

『世界の統計』

<https://www.stat.go.jp/data/sekai/index.html>

- 国際機関の統計データを元に、世界の主要な国々の基礎的な統計情報を掲載

総合統計書のご案内

本書の内容

- 利用上の注意
- 目次
- バックナンバー
- 正誤情報

Q&A

問合せ先

世界の統計

世界の統計2021

「世界の統計」は、国際社会の実情や世界における我が国の位置付けを、統計データを用いて正確にみることを目的に編集したものです。

本書は、国際比較の観点から国際機関の提供している統計データを出典資料として、世界各国の人口、経済、社会、環境といった分野のデータを抽出し、約130の統計表にまとめました。

主題から探す



『世界の統計』

→主要なデータベースの使い方

<https://www.stat.go.jp/data/sekai/qa-1.html#Q06>


6 国際機関の主要なデータベースの使い方を教えてください。

以下の「使い方（PDF）」を参考にして、国際機関のデータベースへアクセスしてください。

国際連合（UN）

- 世界の推計人口（推計人口，将来推計人口，出生率，死亡率など）
[World Population Prospects](#)  [使い方（PDF：1,225KB）](#)
- 人口統計年鑑システム（「人口統計年鑑」1948年版から最新年版まで）
[Demographic Yearbook system](#)  [使い方（PDF：764KB）](#)
- 国民経済計算データベース（1970年以降のGDP，1人当たりGDPなど）
[National Accounts - Analysis of Main Aggregates \(AMA\)](#)  [使い方（PDF：612KB）](#)
- 鉱工業製品統計データベース（鉱工業製品生産量など）
[Industrial Commodity Statistics Database](#)  [使い方（PDF：848KB）](#)

FAO

- FAO統計データベース（作物，畜産物生産量など）
[FAOSTAT: Production](#)  [使い方（PDF：733KB）](#)

『世界の統計』

→分野別の探し方

<https://www.stat.go.jp/data/s ekai/qa-1.html#Q03>

3 調べたいデータがあるのですが、どのように探せばよいですか？

以下の方法があります。

- (1) 国際機関のホームページで調べる（リンク集：[国際機関等](#)）。
 - 人口、出生率、死亡率、GDP、鉱工業製品の生産量など： 国際連合 (UN) 統計部
 - 作物、畜産物の生産量など： 国連食糧農業機関 (FAO) 統計部
 - 就業者、失業者、労働時間、賃金など： 国際労働機関 (ILO) 統計局
 - 教育、識字率、映画など： 国連教育科学文化機関 (UNESCO) 統計研究所
 - 栄養、疾病など： 世界保健機関 (WHO)
※それぞれの統計表にある出典も御覧ください。
- (2) 調べたい国の統計機関のホームページで調べる（リンク集：[外国政府の統計機関](#)）。
- (3) 国際収支・金融関連データについて調べる。
 - IMFの統計資料を所載している図書館などで資料を閲覧する。
 - [IMF Data](#) のサイトを利用する（一部データは有料）。
 - 調べたい国の中央銀行のサイトで調べる。 [日本銀行](#)（リンク集から）

参考

- 内閣府経済社会総合研究所：[国民経済計算](#)
- 農林水産省：[海外農業情報](#)
- 財務省：[国際収支状況](#)
- 財務総合政策研究所：[財政金融統計月報・国際経済特集](#)
- 環境省：[環境統計集](#)

[ページの先頭へ戻る](#)

続く3-2～3-5では、

- ・「少子化」
- ・「食料消費量」
- ・「自動車の生産」
- ・「生計費」

のデータがありますか？
について書かれています。

3-1 人口に関する統計表はたくさんありますが、どれを使えばよいですか？

概数でも新しいデータを調べたい場合は、出典が「World Population Prospects」となっている統計表（過去のデータを基に、国際連合が計算した推計人口）を、より詳しい内訳データを調べたい場合は、出典が「Demographic Yearbook」となっている統計表（各国の人口センサスや推計人口の結果を掲載）をお使いください。

ある国について詳細に調べたい場合は、各国統計機関のホームページや報告書等を御覧ください。

「レファレンス協同データベース」

<https://crd.ndl.go.jp/reference/>

主題から探す

レファレンス

協同データベース

- 全国の各種図書館に実際にあった問い合わせをキーワードで検索可能
- 類似の問い合わせ例が見つければ、データベースがわかる

アジア図書館のレファレンス事例

インドネシア、ベトナム、スリランカの農村貧困率、中東10ヶ国のGDPの時系列データ

World Bank World Development Indicators

ASEAN内の貿易額と対GDP比のデータ

ASEANのWebsite

東南アジアの所得格差について、比較できるようなデータ（例：ジニ係数など）

World BankのData Bank、アジア開発銀行のKey

Indicators for Asia and the Pacific

タイ、スリランカ、インドの林産物に関する最新統計

国際連合食糧農業機関（FAO）のFAOSTAT

アジア各国の大学卒業者数、大学卒業者比率、海外へ行く留学生、国内に来る留学生数

UNESCOのデータ

ベースのUIS.stat

おすすめフロー実践編

◆シリアとサウジアラビアへの地域ごとの旅行客数の増減を、2010年と2011年のデータで比較する。

①日本語で探してみる：『世界の統計』

目次から「第8章 運輸・観光」を選択

第8章 運輸・観光 (PDF : 4,487KB / エクセル : 69KB)

<https://www.stat.go.jp/data/sekai/0116.html#c08>

① 『世界の統計』

到着旅行客数はあるが、
2011年なし。
シリアなし。

8-7 到着旅行客数(1)

(単位：1,000人)

到着国（地域）	調査対象 a	1995	2005	2010	2017	2018
アジア						
日本 b	VF	3,345	6,728	8,611	28,691	31,192
イスラエル b	TF	2,215	1,903	2,803	3,613	4,121
インド	TF	b 2,124	b 3,919	b 5,776	c 15,543	c 17,423
インドネシア	VF	4,324	5,002	7,003	14,040	15,810
韓国 d	VF	3,753	6,023	8,798	13,336	15,347
サウジアラビア	TF	3,325	8,037	10,850	16,109	15,334
シンガポール e	TF	6,070	7,079	9,161	13,903	14,673
タイ	TF	c 6,952	c 11,567	15,936	35,592	38,178
中国	TF	20,034	46,809	55,664	60,740	62,900

②出典を確認し、国際機関の統計へ

↓ ②UN, Statistical Yearbook

8-7 到着旅行客数

〔出典〕
 UN, *Statistical Yearbook 2020, 63rd issue*
 2020年11月ダウンロード

国連 Statistical Yearbookのページが開く

<https://unstats.un.org/unsd/publications/statistical-yearbook>

↑ ①『世界の統計』

<https://www.stat.go.jp/data/sekai/0116.html#c07>

「Tables」の中の
 > Part3. International tourism and transport

> Tourist/visitor arrivals and tourism expenditure

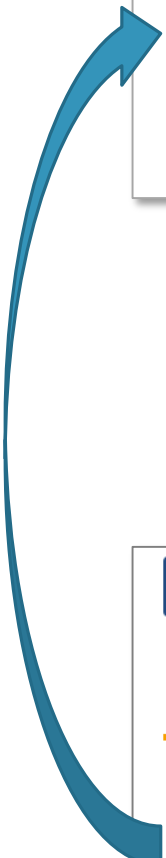
第8章 運輸・観光 (PDF : 4,487KB / エクセル : 69KB) 目次へ戻る

8-1 道路

〔出典〕
 IRF, *World Road Statistics*

〔解説〕

章の見出しのページを下にスクロールしていくと、8-7の出典が出てきます。



出典のUNのStatistical Yearbookのデータを確認

②UN, Statistical Yearbook

No.30のTable 「Tourist/visitor arrivals and tourism expenditure」の内容を確認

https://unstats.un.org/unsd/publications/statistical-yearbook/files/syb63/T30_Tourarriveexpend.pdf

⇒シリアはあるが、2011年なし
⇒さらに出典を辿るか、別の総合統計で探す

※出版物形態の情報源は、出典の記載場所が一定していない。

この場合は、No.30のTableの最後に、「Source: World Tourism Organization (UNWTO)」と記載あり。

② 国際機関の総合統計で探す： World Development Indicators

1.“World Bank data”でGoogle検索

2.「World Bank Open Data」
(<https://data.worldbank.org/>) がヒット。

3.検索窓にキーワード（この場合は“tourism”など）を入れると、該当する項目の候補が表示される。

4.“International tourism, number of arrivals”を選択

②世界銀行 WDI

国際機関の統計は、
機関名 + “Statistics”
機関名 + “data”
などでGoogle検索しても見つかります

世界全体のデータのグラフと、各国の直近のデータの表が表示

https://data.worldbank.org/indicator/ST.INT.ARVL?most_recent_value_desc=true

International tourism, number of arrivalsの
世界全体のデータのグラフ

②世界銀行 WDI

データの設定画面へ

- Download
- Data Bank
- WDI Tables

Data Bankで過去データを探す

②世界銀行 WDI

<https://databank.worldbank.org/reports.aspx?source=2&series=ST.INT.ARVL&country=>

国や項目、年の設定

- ✓ 国：サウジアラビア、シリア
- ✓ 項目：International tourism, number of arrivals（変更せず）
- ✓ 年：2010,2011

出典へのリンク

項目名

i

結果のPreview表示

2011年のデータはあり。どの地域からきたかの内訳はない。
⇒出典を辿ってより詳細なデータへ

表示されたMetadataの中に「Source World Tourism Organization, Yearbook of Tourism Statistics（以下略）」

③国際機関の総合統計→専門機関の主題別統計へ

World Tourism Organization

1.“World Tourism Organization statistics”で
Google検索

2.世界観光機関の統計関係のページ
(<https://www.unwto.org/statistics>) がヒット。

3.ページ中ほどの「Statistical Data」の項に、
Tourism Statistics Dataへのリンク

③ World Tourism
Organization

③ World Tourism Organization

> Basic Tourism Statistics

(<https://www.unwto.org/statistic/basic-tourism-statistics>)

> Inbound tourism

> Total arrivals by Regionの「Download Data」をクリック

地域別到着旅行客

ダウンロードデータ

③ World Tourism Organization

1. INBOUND TOURISM: Arrivals by region								
C.	S.	C. & S.	Basic data and Indicators	Units	Notes	Series	2010	2011
682	0	682-0	SAUDI ARABIA					
			Arrivals by region					
682	1.5	682-1.5	Total	Thousands		TF	10,850	14,179
682	1.6	682-1.6	Africa	Thousands			369	687
682	1.7	682-1.7	Americas	Thousands			54	54
682	1.8	682-1.8	East Asia and the Pacific	Thousands			485	696
682	1.9	682-1.9	Europe	Thousands			367	644
682	1.10	682-1.10	Middle East	Thousands			8,245	9,545
682	1.11	682-1.11	South Asia	Thousands			1,330	2,588
682	1.12	682-1.12	Other not classified	Thousands			..	7
682	1.13	682-1.13	of which, nationals residing abroad	Thousands		
760	0	760-0	SYRIAN ARAB REPUBLIC					
			Arrivals by region					
760	1.5	760-1.5	Total	Thousands	1/	VF	10,970	6,476
760	1.6	760-1.6	Africa	Thousands			90	46
760	1.7	760-1.7	Americas	Thousands			97	37
760	1.8	760-1.8	East Asia and the Pacific	Thousands			78	31
760	1.9	760-1.9	Europe	Thousands			1,959	1,488
760	1.10	760-1.10	Middle East	Thousands			6,192	3,112
760	1.11	760-1.11	South Asia	Thousands			961	701
760	1.12	760-1.12	Other not classified	Thousands			1,593	1,081
760	1.13	760-1.13	of which, nationals residing abroad	Thousands			1,513	1,043

2011年のサウジアラビアへの旅行者はほぼ全地域から増加。

シリアは、全体的に減少。特に中東地域からの旅行者が大幅に減少

国際機関の統計の探し方～おすすめフロー（ふりかえり）

①日本語で探してみる = 『世界の統計』

出典を辿ると、より新しく、より詳細なデータに行きつけます

②国際機関の 総合統計 = UN Statistical Yearbook、World Development Indicators

③国際機関の 主題別統計 = World Tourism Organization

機関名 + “Statistics” “data” などでGoogle検索しても見つかります

(④各国統計)

①から③に行く場合もあり



2. 事前課題 解説 ・ 回答例

令和3年度アジア情報研修
「国際化するアジアの諸課題
を調べよう！～国際機関の資
料と統計を使って～」
科目②統計から調べる

事前課題と回答例 課題A

(課題) SDGグローバル指標において、アジア諸国の中で非農業分野におけるインフォーマル雇用の男女合わせた比率が、30%を下回る国を挙げてください。

※「アジア諸国」は、SDG地域グループで「アジア」に分類されている国

(回答)

指標8.3.1 総雇用におけるインフォーマル雇用の割合 (部門、性別ごと)

Proportion of informal employment in total employment, by sector and sex

ILOSTATから回答

⇒30%未満なのは、[Georgia](#) (25.4%)、[Mongolia](#) (23.7%)、[Turkey](#) (19.8%)。いずれもデータは2020年。

事前課題と回答例 課題B

(課題) 児童労働に関連するSDGグローバル指標における、 Bangladesh と Pakistan の
 女性のデータ (入手可能な最も広範囲の年齢層のもの) を回答してください。

(回答)

指標8.7.1 児童労働者 (5~17歳) の割合と数 (性別、年齢別)

Proportion and number of children aged 5-17 years engaged in child labour, by sex and age

→さらに経済活動と家事 (in economic activity and household chores) と、経済活動 (in economic activity) の2つの指標。

SDG Indicators Global Database、UNICEF、
The State of the World's Children 2021で回答

- Bangladesh : 経済活動は3%、経済活動と家事は4.6% (2019年) 。
- Pakistan : 経済活動は5.1%、経済活動と家事は10.1%。対象年齢は10-17歳。
(2018年)

実際の回答作成で使用された情報源

◆ 総合統計

- ・UNSDのSDG indicators Global Database、Open Data Hub、統計年鑑
- ・UN Women、国連アジア太平洋経済社会委員会（ESCAP）のSDG Gateway

◆ 主題別統計

- ・国際労働機関（ILO）：ILOSTAT、*Women and men in the informal economy: a statistical picture* (2018)、その他報告書
 - ・国連児童基金（UNICEF）：Child labor statisticsのスプレッドシート、*The State of the World's Children 2021* (2021)、UNICEF Data Warehouse、その他報告書
- ✓ 外務省SDGs Action PlatformやILOやUNICEF駐日事務所のウェブサイトから情報を得て、総合統計、主題別統計に向かった例も多い。
- ✓ ジョージアやトルコなどが「アジア」に入らないと考えられ、除外された例も散見。

①日本語で探してみる：外務省ウェブサイト

SDGsとは？

・持続可能な開発目標：
Sustainable Development Goals

= 2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標

・国連で採択

・17の目標で構成



外務省、Japan SDGs Action Platform
(<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html>)

①日本語で探してみる

SDGグローバル指標とは？

・目標

ターゲット（複数） = 目標
をより具体化したもの

グローバル指標（一つある
いは複数）

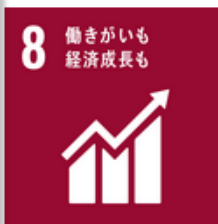
・SDGグローバル指標

= SDGsの目標とターゲットの達成状況を測定するための指標。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/statistics/goal8.html>

SDGグローバル指標(SDG Indicators)

8: 働きがいも経済成長も



包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する

Promote sustained, inclusive and sustainable economic growth, full and productive employment and decent work for all

8.3 生産活動や適切な雇用創出、起業、創造性及びイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進するとともに、金融サービスへのアクセス改善などを通じて中小零細企業の設立や成長を奨励する。

Promote development-oriented policies that support productive activities, decent job creation, entrepreneurship, creativity and innovation, and encourage the formalization and growth of micro-, small- and medium-sized enterprises, including through access to financial services

グローバル指標

Global Indicator

8.3.1 総雇用におけるインフォーマル雇用の割合（部門、性別ごと）

Proportion of informal employment in total employment, by sector and sex



日本語情報源に出てくる英語に注目 →Google検索してみる

トップ > グローバル指標(Sustainable Development Goal indicators) > 8: 働きがいも経済成長も

SDGグローバル指標 (SDG Indicators)

グローバル指標	Global Indicator
8.3.1 総雇用におけるインフォーマル雇用の割合 (部門、性別ごと) Proportion of informal employment in total employment, by sector and sex	↑
<p>定義*</p> <p>Definition</p> <p>非農林業就業者に占める自営業主・家族従業者の割合。 インフォーマルセクター雇用を識別することはできないが、自営業主・家族従業者には、インフォーマル雇用と見なされる。</p>	<p>作成方法 (日本語)</p> <p>Metadata (English)</p>

リンク先の文書には、「担当国際機関 国際労働機関 (ILO)」の記載あり

②国際機関の総合統計

英語でのGoogle検索で

国連統計部 (UNSD: United Nations Statistics Division) の

“Sustainable Development Goal indicators website”
がヒット

<https://unstats.un.org/sdgs/>

> 「SDG Indicators」のタブ

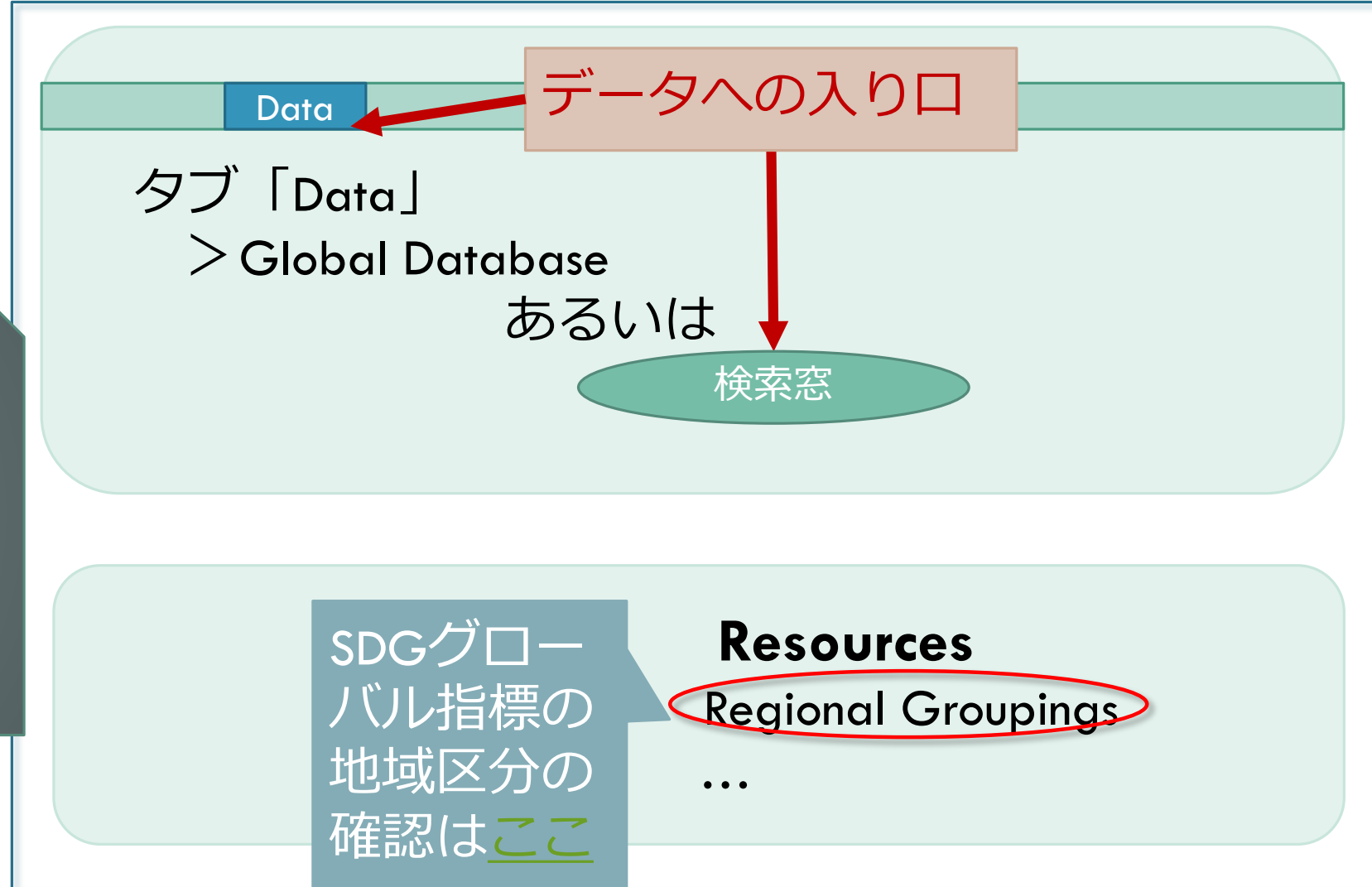
> 「**Global Database**」

Dataはここか？

SDG Indicators Global Database

<https://unstats.un.org/sdgs/unsdg>

- データへのアクセス
⇒ “Data”, “Statistics”, “Resources”のタブに注目
- 地域区分⇒ Methodology、Metadata



データ選択画面

Data Series（項目）、地域、期間を選択し、結果を表示/ダウンロードする。

データ抽出条件の設定

- ✓ Data Series
 - ✓ Geographic Areas
 - ✓ Period
- ⇒ 「Show results」 （データ表示）あるいは
「Download XLS」 （ダウンロード）

<https://unstats.un.org/sdgs/UNSDG/IndDatabasePage>

データ抽出条件

- Data Series : 8.3.1、8.7.1 (あるいはどちらか)
- Geographic Areas :
 - ✓ 8.3.1と8.7.1を同時に選択した場合、または8.3.1の場合 : World (Total) by SDG regionsを選択し、アジアに含まれる国以外のチェックを外す
 - ✓ 8.7.1のみ選択した場合 : 「All Groupings」から「Countries」に変更し、「+Select」からBangladeshとPakistanを選択
- Period : 2010～2020などで適宜選択 (期間で選ぶ場合は「Range」、特定の年を選ぶ場合は「Years」)

Data SeriesとGeographic Areas
の選択は「+Select」を使うと便利です

【課題A】 ダウンロードデータの確認

Goal	Target	Indicator	SeriesC	SeriesD	GeoArea	GeoAreaName	TimePeriod	Value	Time_Detail	Source	Activity	Nature	Reporting	Sex	Units
8	8.3	8.3.1	SL_ISV_IFE	Proportion	35	South-Eastern Asia	2019	70.9	2019	ILO estimate	TOTAL	E	G	FEMALE	PERCENT
8	8.3	8.3.1	SL_ISV_IFE	Proportion	35	South-Eastern Asia	2019	95.4	2019	ILO estimate	ISIC4_A	E	G	FEMALE	PERCENT
8	8.3	8.3.1	SL_ISV_IFE	Proportion	35	South-Eastern Asia	2019	61.2	2019	ILO estimate	NONAGR	E	G	FEMALE	PERCENT
8	8.3	8.3.1	SL_ISV_IFE	Proportion	50	Bangladesh	2010	82.2	2010	LFS - Labor	NONAGR	C	G	BOTHSEX	PERCENT
8	8.3	8.3.1	SL_ISV_IFE	Proportion	50	Bangladesh	2010	94.1	2010	LFS - Labor	ISIC4_A	C	G	BOTHSEX	PERCENT
8	8.3	8.3.1	SL_ISV_IFE	Proportion	50	Bangladesh	2010	87.8	2010	LFS - Labor	TOTAL	C	G	BOTHSEX	PERCENT
8	8.3	8.3.1	SL_ISV_IFE	Proportion	50	Bangladesh	2010	89.1	2010	LFS - Labor	NONAGR	C	G	FEMALE	PERCENT
8	8.3	8.3.1	SL_ISV_IFE	Proportion	50	Bangladesh	2010	94.9	2010	LFS - Labor	ISIC4_A	C	G	FEMALE	PERCENT

コードの定義⇒

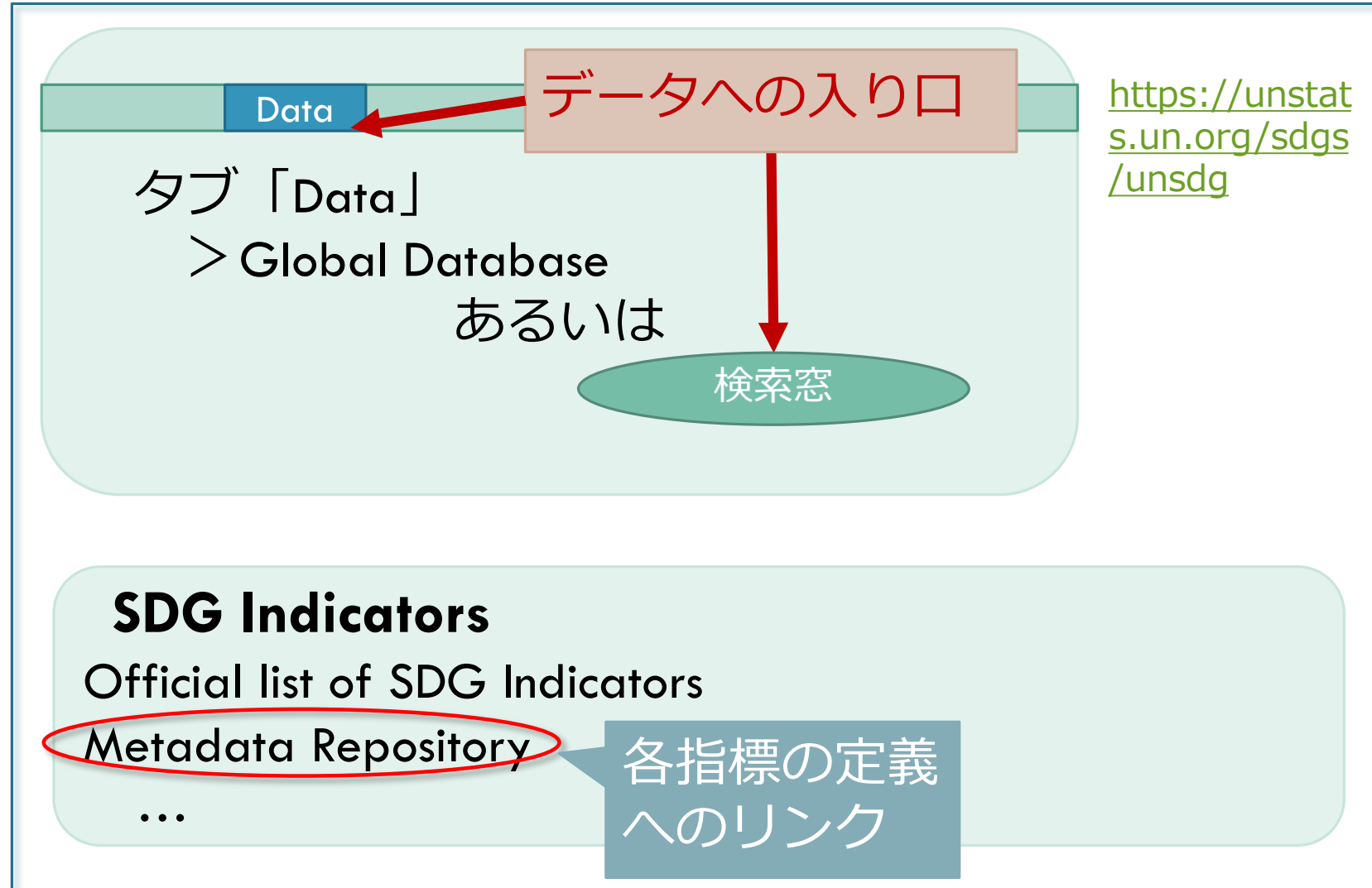
Dimension	Code	Description
Activity	ISIC4_A	Agriculture, forestry and fishing
Activity	NONAGR	Non-agriculture
Activity	TOTAL	No breakdown
Nature	C	Country data
Nature	CA	Country adjusted data
Nature	E	Estimated data
Reporting	G	Global

2020年で絞り込み
→ベトナムのみ。

他の国の2020年の
データはないのか？

最新データを求めて、データの出典にあたる

出典を辿ると、より新しく、より詳細なデータに行きつけます



出典や定義⇒
「i」ボタン、
Methodology、
Metadata

指標8.3.1

- 1.“Metadata Repository” (<https://unstats.un.org/sdgs/metadata/>) にアクセス
- 2.表示したい指標に関するターゲット（ここではTarget 8.3）を選択し、「Filter」ボタンで抽出 (<https://unstats.un.org/sdgs/metadata/?Text=&Goal=8&Target=8.3>)
- 3.“See Metadata”のPDFあるいはWordを選択
- 4.定義等に関する文書ファイルが開く
(<https://unstats.un.org/sdgs/metadata/files/Metadata-08-03-01.pdf>)

⇒データ報告者・編集者：国際労働機関（ILO）

データソース：各国労働統計等

③ 専門機関等の主題別統計：ILOSTAT

ILOSTATのマニュアル

<https://www.stat.go.jp/data/sekai/pdf/ilostat.pdf>

1. “ILO data”、“ILO statistics”で検索
2. ILOSTAT (<https://ilostat.ilo.org/>) がヒット
3. Key topicsのSustainable development (<https://ilostat.ilo.org/topics/sdg/>) を選択
4. “Data”の項から指標8.3.1のデータを表示（「View」）、あるいはダウンロード（「xlsx」「gz」）。
https://www.ilo.org/shinyapps/bulkexplorer34/?lang=en&segment=indicator&id=SDG_0831_SEX_ECO_RT_A
5. View画面で①Region、②Country、③Latest period、④性別：Total、⑤分野：Non-agricultureで絞り込み、⑥Valueの昇順で並べ替え。

⇒回答 Georgia、Mongolia、Turkeyが、30%未滿。

※ Vietnamの他、Georgia、Mongolia、Palestine、Turkey、Indiaは2020年のデータあり。

【課題B】

② 国際機関の総合統計：

SDG Indicators Global Database

ダウンロードデータの確認

①バングラデシュ、パキスタン、②Female、③データのある最新年 = 2018、2019、で絞り込み

⇒バングラデシュ：経済活動のみ3%、家事を含む場合は4.6%（2019）

パキスタン：経済活動のみは5.1%、家事を含む場合は10.1%（2018）。ただし対象年齢は10-17歳。

Target	Indicator	SeriesCode	SeriesDescription	GeoAreaCode	GeoAreaName	TimePeriod	Value	Time_Detail	Source	FootNote	Age	Nature	Reporting Type	Sex	Units
8.7	8.7.1	SL_TLF_C	Proportion of children engaged in economic activity, by sex and age (%)	50	Bangladesh	2019	3.0	2019	UNICEF and ILO calculations		5-17	CA	G	FEMALE	PERCENT
8.7	8.7.1	SL_TLF_C	Proportion of children engaged in economic activity and household chores, by sex and age (%)	50	Bangladesh	2019	4.6	2019	UNICEF and ILO calculations		5-17	CA	G	FEMALE	PERCENT
8.7	8.7.1	SL_TLF_C	Proportion of children engaged in economic activity, by sex and age (%)	586	Pakistan	2018	5.1	2017-2018	UNICEF and ILO calculations		10-17	CA	G	FEMALE	PERCENT
8.7	8.7.1	SL_TLF_C	Proportion of children engaged in economic activity and household chores, by sex and age (%)		Pakistan	2018	10.1	2017-2018	UNICEF and ILO calculations	Does not include working children performing household chores for long hours	10-17	CA	G	FEMALE	PERCENT

これが最新か？パキスタンは5-17歳のデータは？

パキスタンは10-17歳

指標8.7.1の最新データを求めて、データの出典にあたる

- 1.“Metadata Repository” (<https://unstats.un.org/sdgs/metadata/>) にアクセス
- 2.表示したい指標に関するターゲット（ここではTarget 8.7）を選択し、「Filter」ボタンで抽出（<https://unstats.un.org/sdgs/metadata/?Text=&Goal=&Target=8.7>）
- 3.“See Metadata”のPDFあるいはWordを選択
- 4.定義等に関する文書ファイルが開く
(<https://unstats.un.org/sdgs/metadata/files/Metadata-08-07-01.pdf>)

⇒データ報告者・編集者：国連児童基金(UNICEF) とILO

データソース：各国労働統計やUNICEFのMultiple Indicator Cluster Surveysなど

③ 専門機関等の主題別統計：UNICEFの統計

1. “UNICEF data”、“UNICEF statistics”で検索
2. データサイト(<https://data.unicef.org/>) > タブ“QUERY DATA”を選択 → Data Warehouse (https://data.unicef.org/dv_index/) へ
3. 検索窓で「Child labour/labor」を検索 > 項目をクリック
4. “Percentage of children (aged 5-17 years) engaged in child labour (economic activities)”、あるいは“同 (economic activities and household chores)”を選択
5. ①Geographic Area：バングラデシュとパキスタン、②Indicator：“Child labour”で検索しもう一つの指標を追加、③Sex:Female、④Show latest data only(
https://data.unicef.org/resources/data_explorer/unicef_f/?ag=UNICEF&df=GLOBAL_DATAFLOW&ver=1.0&dq=BGD+PAK.PT_CHLD_5-17_LBR_ECON+PT_CHLD_5-17_LBR_ECON-HC.F.&startPeriod=2009&endPeriod=2019&lastobservations=1
6. 結果を確認。年次の新しいものはない。データの欄の「*」から注記を表示 ⇒ パキスタンは10-17歳

⇒より新しいデータはない。

(ユニセフ報告書)

<https://www.unicef.org/reports/state-worlds-children-2021>

The State of the World's Children 2021もの

United Nations Children's Fund, *The State of the World's Children 2021: On My Mind – Promoting, protecting and caring for children's mental health*, UNICEF, New York, October 2021. p.232, 234

“Child labour (%) 2012-2019”の項目で、バングラデシュとパキスタンのfemaleのデータあり。

⇒UNICEFのDBの経済活動と家事のデータを、四捨五入したもの

③ 専門機関等の主題別統計：ILOSTAT

経済活動のみの指標

1. ILOSTAT > Key topicsのSustainable developmentあるいはChild labour
2. Dataの項から該当する指標を「View」で表示

https://www.ilo.org/shinyapps/bulkexplorer25/?lang=en&segment=indicator&id=SDG_A871_SEX_AGE_RT_A

3. ①バングラデシュとパキスタン、②Female、③Latest period、で絞り込み

⇒より新しいデータはない。

⇒年齢層別はより詳細なデータ（5-11、12-14、15-17才）あり。ただし**パキスタンの10-17歳のデータはない。**

経済活動と家事の指標でも、同様の結果

https://www.ilo.org/shinyapps/bulkexplorer44/?lang=en&segment=indicator&id=SDG_B871_SEX_AGE_RT_A

⇒より新しいデータはない。

⇒年齢はより詳細なデータあり。ただし**パキスタンの10-17歳のデータはない**。

【課題B】 回答

UNSDのSDG Indicators Global Database、UNICEFの数値より、新しいデータも、より広範な年齢層のデータもない

⇒

- バングラデシュ：経済活動は3%、経済活動と家事は4.6%（2019年）。
- パキスタン：経済活動は5.1%、経済活動と家事は10.1%。対象年齢は10-17歳。（2018年）

あるいは

- バングラデシュ 5%、パキスタン 10%

補足①：SDGグローバル指標関連日本語サイト：総務省ウェブサイト

総務省トップ > 組織案内 > 政策統括官（統計制度担当） > 持続可能な開発目標（SDGs）

総務省ホームページ

(https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/kokusai/02toukatsu01_04000212.html)

指標仮訳あり

持続可能な開発目標 (SDGs)

最終更新日 2021年8月

持続可能な開発目標 (SDGs)とは、2001年に策定された[ミレニアム開発目標 \(MDGs\)](#)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind)ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

上記国連サミットの成果文書において、SDGsの進捗を測定するための指標は[国連統計委員会](#)で検討することとされました。そして、国連統計委員会や関連会合(「SDG指標に関する機関間専門家グループ (IAEG-SDGs) 会合」等)での議論を経て、2017年7月の国連総会において、全244(重複を除くと232)のグローバル指標からなる指標枠組みが承認されました。その後、2020年8月の国連統計委員会において、この指標枠組の包括的な見直しが行われ、現在は全247(重複を除くと231)のグローバル指標(以下の「指標仮訳」をご参照ください。)が承認されています。

政策統括官(統計制度担当)は、上記を踏まえ、関係府省の協力の下で我が国の指標の取りまとめを行っています(JAPAN SDGs Action Platform [こちら](#)をご参照ください。)

指標仮訳



指標仮訳

([Excel版:624KB](#) [PDF版:774KB](#))

最終更新日:2021年6月

⇒総務省ウェブサイトの仮訳から**指標の管轄機関**を見つける



最終更新日：2021年6月

国連統計部の以下のURLに掲載されている指標を総務省で仮訳した。

<https://unstats.un.org/sdgs/indicators/indicators-list/>

仮訳

ゴール8 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する

Promote sustained, inclusive and sustainable economic growth, full and productive employment and decent work for all

このURLに注目。指標の管轄は国連統計部 (UNSD)

総務省ホームページ

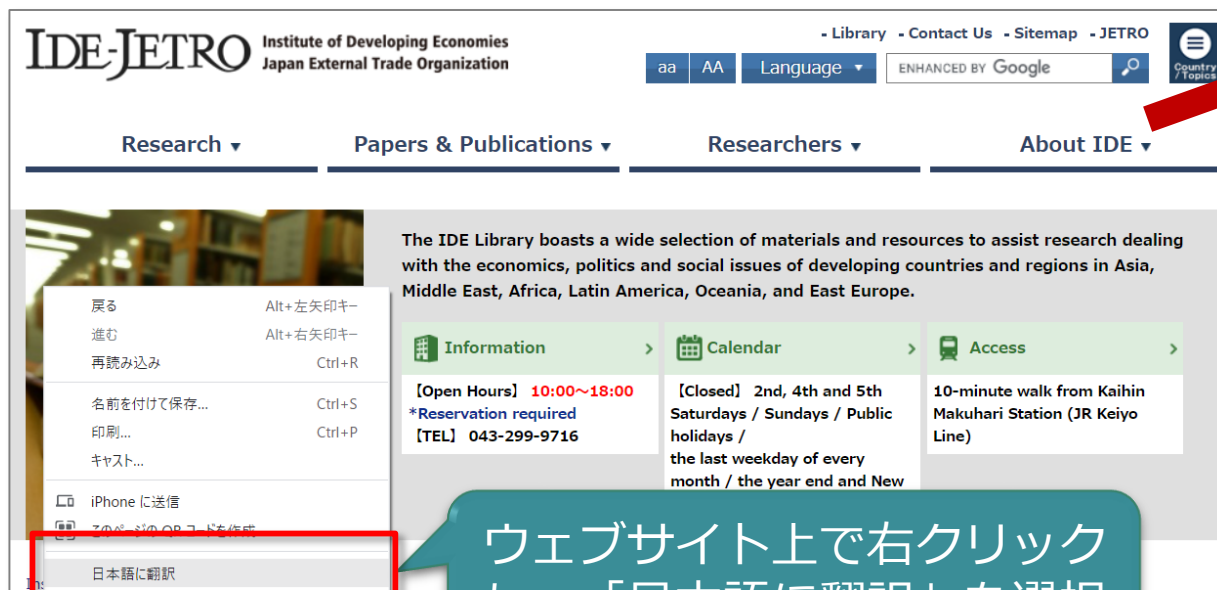
(https://www.soumu.go.jp/main_content/000562264.pdf)

補足②：日本語以外の資料を日本語で調べる方法

Google Chromeの翻訳機能が便利です。

ウェブサイト上で右クリックし、「日本語に翻訳」を選択

「このサイトは翻訳しない」
を選ぶと元の言語に戻ります



ウェブサイト上で右クリックし、「日本語に翻訳」を選択



補足③：国連本部ウェブサイトのデータ

国連統計部（UNSD: United Nations Statistics Division）のウェブサイト（<https://unstats.un.org/home/>）

「Data」タブ = DBへのアクセス

例えば、

- **UN data**
- **Monthly Bulletin of Statistics Online**
- **UN Comtrade**
- **Demographic Yearbook System**
- National Accounts Main Aggregates
- Disability Statistics Database

「Publication」タブ = 出版物へのアクセス（<https://unstats.un.org/unsd/publications/>）

例えば、

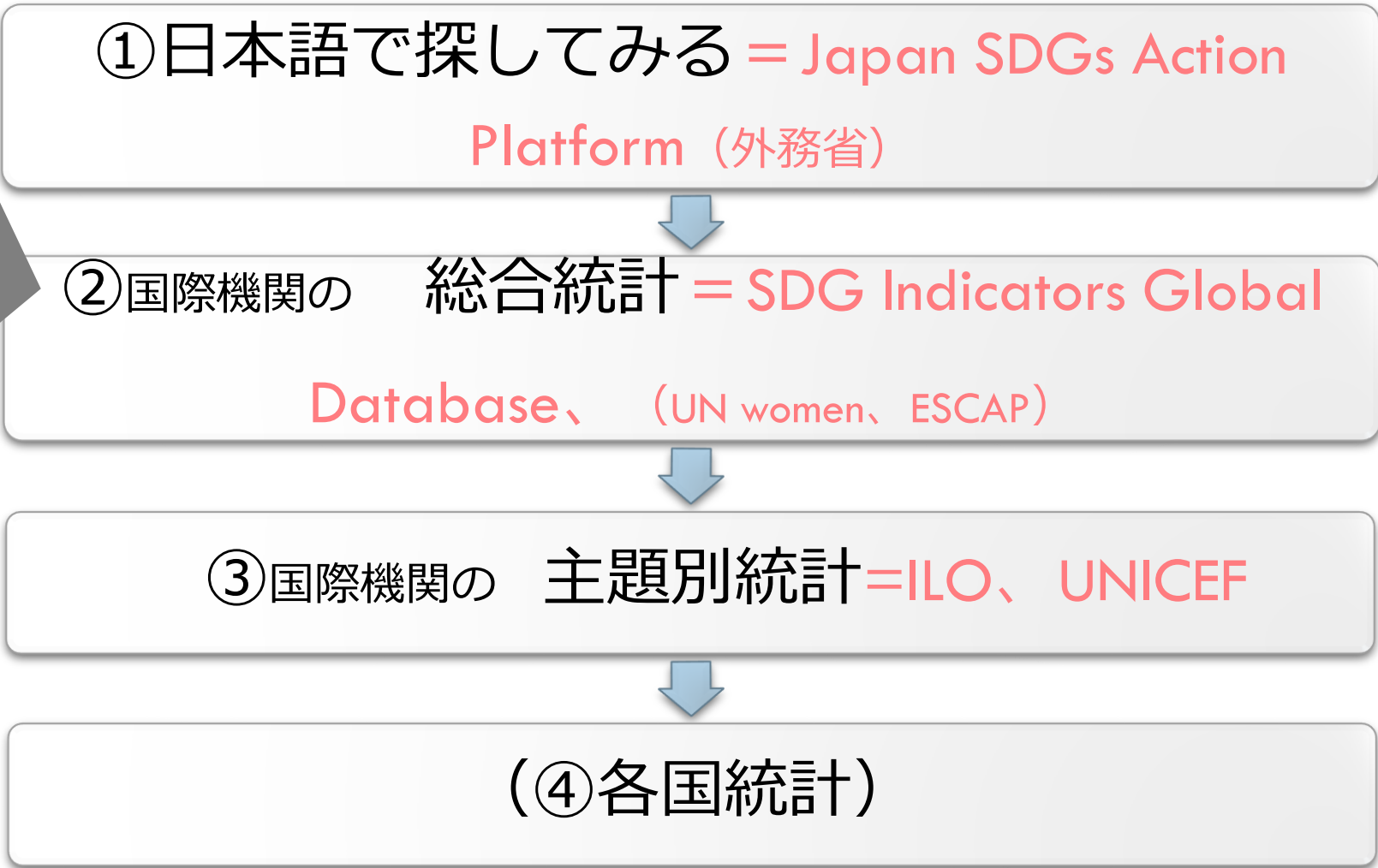
- **Statistical Yearbook**
- **Monthly Bulletin of Statistics**
- **Energy Statistics**
- National Accounts statistics

※各DBや出版物については、リサーチナビの「UN(国際連合)―主要統計」（<https://rnavi.ndl.go.jp/politics/entry/UN-tokei.php>）をご覧ください。

国際機関の統計の探し方～おすすめフロー（再掲）

・同一の項目があちこちで入手可能

・DBの構造によって、内訳は異なることも。



データ作成者に近いほど、

- ・データの最新年は新しい。
- ・データは詳細

出典を辿ると、より新しく、より詳細なデータに行きつけます

番外編：児童労働統計について

Child labour: Global estimates 2020, trends and the road forward (p.79) より

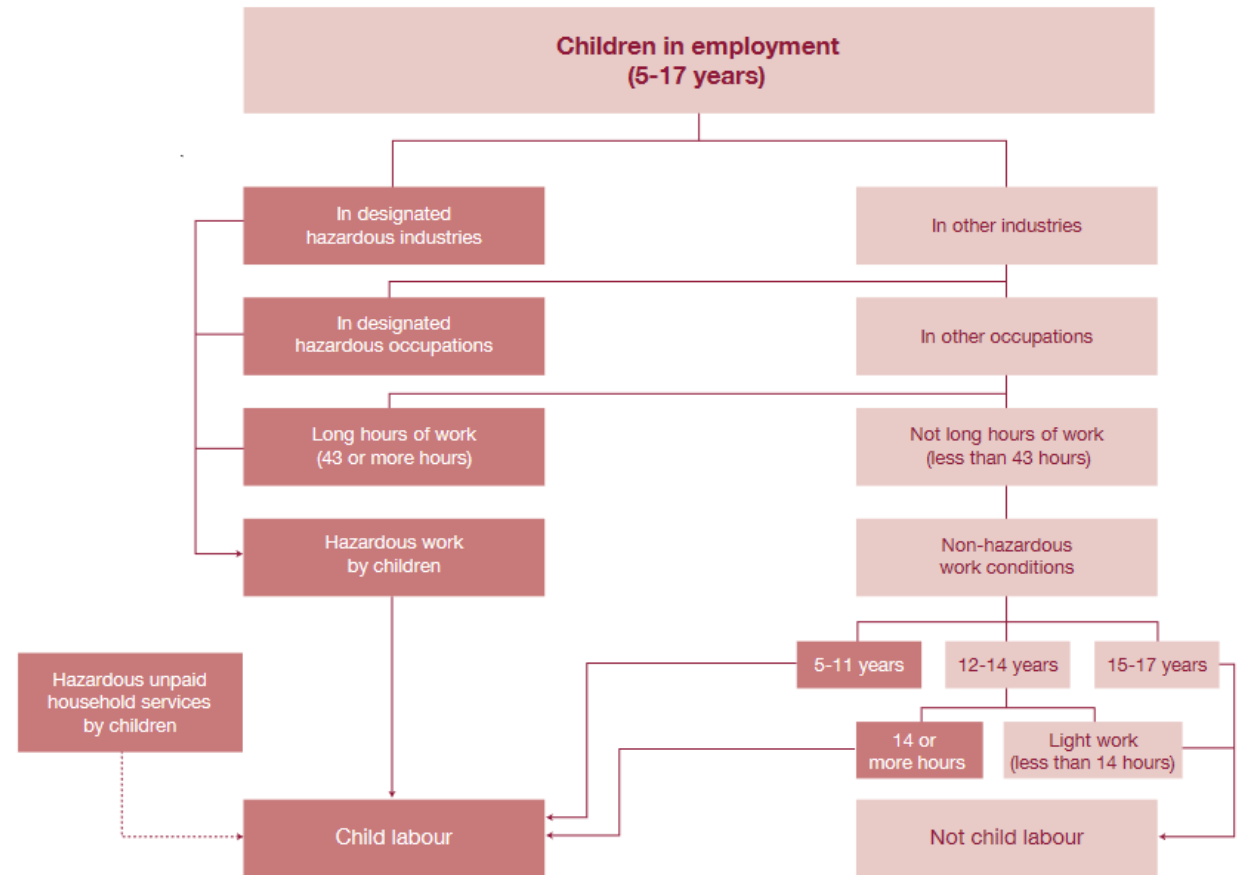
・児童労働の定義

⇒単に「子どもが働くこと」ではない。子どもの心身の発達や健康、安全、道徳を害する、あるいは就学に影響を及ぼす労働を指し、**年齢、産業、職業、労働時間、労働環境**などの観点から定められる。具体的にはILOの二つの条約（138号、182号）で禁止対象の労働が定義されている。

・SDGグローバル指標8.7.1の定義では、**年齢と労働時間の観点からのみ定義**されており、産業や職業には言及されていない。さらにそもそも条約違反となるような児童労働のデータを各国政府は低く見積もったり出さない可能性もある。
⇒SDGグローバル指標で計上されている児童労働は、ごく一部に過ぎない。

https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---ed_norm/---ipcc/documents/publication/wcms_797515.pdf

Fig A1. Measurement framework for the global estimation of child labour



Note: The dotted lines refer to the measurement of hazardous unpaid household services being optional as per the 2008 Resolution Concerning Statistics of Child Labour.

関連ウェブサイト・文献等

➤ SDGs

- 日本に関するSDGグローバル指標のデータ「Japan SDGs Action Platform」(外務省)
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/statistics/index.html> (2021年11月11日アクセス)
- Sustainable Development Goals (国連開発計画駐日代表事務所)
<https://www.jp.undp.org/content/tokyo/ja/home/sustainable-development-goals.html> (2021年11月11日アクセス)
- IDEスクエア 連載コラム「おしえて！知りたい！途上国とSDGs」(アジア経済研究所)
<https://www.ide.go.jp/Japanese/IDEsquare/Column/ISQ000015.html> (2021年11月11日アクセス)
- 村上芽, 渡辺珠子著 『SDGs入門』. 日本経済新聞出版社, 2019. (日経文庫; 1408; B132).

IDEスクエア

コラム

おしえて！知りたい！
途上国とSDGs 

持続可能な開発目標 (SDGs) に掲げられている17の目標がどのような理論的背景にもとづいて設定されているのか、それらの目標は新興国・途上国にとってどのような意味を持つのか、といった疑問に途上国地域研究者や開発研究者がひとつひとつ答えています。

		 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに
激論！SDGsってなに？ (前編) 山形 辰史、佐藤 寛	激論！SDGsってなに？ (後編) 山形 辰史、佐藤 寛	目標1 「貧困をなくそう」 廣 一樹	目標2 「飢餓をゼロに」 清水 達也
 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
目標3 「すべての人に健康と福祉を」 牧野 久美子	目標4 「質の高い教育をみんなに」 伊藤 成朗	目標5 「ジェンダー平等を実現しよう」 牧野 百恵	目標6 「安全な水とトイレを世界中に」 大塚 健司

➤ インフォーマル雇用

- Informal economy (ILO) <https://www.ilo.org/global/topics/employment-promotion/informal-economy/lang--en/index.htm> (2021年11月11日アクセス)
- 国際労働事務局 [著] ; CAWネット・ジャパン翻訳『インフォーマル経済における女性と男性 : 統計にみる状況』. CAWネット・ジャパン, 2007.
- 「開発途上国のインフォーマルセクター・経済・雇用に関する用語解説」. *POVERTIST BULLETIN*. ISSUE 6. APRIL 2017 (<https://www.povertist.com/wp-content/uploads/2017/04/PB6-Informal-Economy.pdf>) (2021年11月11日アクセス)

➤ 児童労働

- 児童労働撤廃国際年特設サイト (ILO駐日事務所) https://www.ilo.org/tokyo/areas-of-work/child-labour/WCMS_766550/lang--ja/index.htm (2021年11月11日アクセス)
- 児童労働 (ユニセフの主な活動分野ー子どもの保護、日本ユニセフ協会) https://www.unicef.or.jp/about_unicef/about_act04_02.html (2021年11月11日アクセス)
- 中村まり, 山形辰史編『児童労働撤廃に向けて : 今、私たちにできること』. 日本貿易振興機構アジア経済研究所, 2013. (アジア研選書 / アジア経済研究所 [編] ; no. 33).
- International Programme on the Elimination of Child Labour (IPEC) (ILO) <https://www.ilo.org/ipec/lang--en/index.htm> (2021年11月11日アクセス)